

福 議 委 号
平成 2 4 年 1 2 月 4 日

福島町議会議長 溝 部 幸 基 様

総務教育常任委員会
委員長 熊 野 茂 夫

所管事務調査報告書の提出について

本委員会は、平成 2 4 年 9 月 1 9 日福島町議会議定例会 9 月会議において決定した、休会中の所管事務調査を終えたので、会議条例第 1 4 0 条の規定により、下記のとおり報告いたします。

記

調 査 事 件	(7) その他所管に関する事項について (私立幼稚園の現状について)			
調 査 期 間	平成 2 4 年 1 1 月 2 7 日 (1 日間)			
出 席 委 員	(7) 1 1 月 2 7 日 (火)		(8) 1 1 月 2 7 日 (火)	
	委 員 長 副 委 員 長 委 員 " " "	熊 野 茂 夫 川 村 明 雄 佐 藤 孝 男 滝 川 明 子 平 野 隆 雄 溝 部 幸 基	委 員 長 副 委 員 長 委 員 " " "	熊 野 茂 夫 川 村 明 雄 佐 藤 孝 男 滝 川 明 子 平 野 隆 雄 溝 部 幸 基
欠 席 委 員	なし		なし	
委員外議員	なし		なし	
出 席 説 明 員	町 長 副 町 長 教 育 長 <small>学校教育課長兼学校給食センター所長</small>	佐 藤 卓 也 竹 下 泰 弘 盛 川 富 哲 飯 田 雄	町 長 副 町 長 総 務 課 長 財 務 課 長 総 務 課 課 長 補 佐 総 務 課 主 任	佐 藤 卓 也 竹 下 泰 弘 中 島 英 雅 本 庄 吉 塚 住 中 史
議 会 事 務 局 職 員	議 会 事 務 局 長 議 会 グ ル ー プ 次 長 議 会 グ ル ー プ 主 事	石 堂 一 志 前 田 勝 広 沢 田 元 気	議 会 事 務 局 長 議 会 グ ル ー プ 次 長 議 会 グ ル ー プ 主 事	石 堂 一 志 前 田 勝 広 沢 田 元 気

[委員会意見]

調査事件 7 その他所管に関する事項について (私立幼稚園の現状について)

(平成 24 年 11 月 27 日調査)

本調査は、11 月 12 日に学校法人福島キリスト教学園（以下「福島幼稚園」とする。）より、議会に対して提出のあった「運営管理費補助の増額要望」に関連するものである。要望内容は、現在の 50 万円の町補助金を北海道から交付されている管理運営費補助金の 10%に相当する 100 万円とする増額となっている。

このような状況から、福島幼稚園の沿革、これまでの管理運営費補助等の経過、近隣市町の運営費補助の状況などを確認し、今後の管理運営費補助のあり方などを調査したところであり、意見交換の内容及び結果は次のとおりである。

【調査の論点と意見】

1. 今後の幼稚園管理運営費補助について

福島幼稚園に対する運営費補助は、「私立幼稚園管理運営費補助金要領」に基づいて、平成 14 年度までは年額 60 万円、平成 15 年度から平成 17 年度までは年額 55 万円 8 千円、平成 18 年度以降は年額 50 万円となっている。同要領には補助金の算出基準は特になく、予算の範囲内で交付する内容となっている。以上から、同要領を見直し、運営費補助の算出基準を明確に定めることが必要と考える。

なお、算出基準は資料にある他市町の例及び当該運営費同様に北海道から補助金の交付を受けている商工会が行う経営改善普及事業に係る、「商工業振興事業補助金交付規則」を参考に検討すべきものとする。

【意見交換の結果】

福島幼稚園が設立以来、長く町内の幼児教育の一翼を担ってきたこと及び現状の厳しい運営状況に鑑み適切に運営費を補助していくべきである。また、教育委員会は、福島幼稚園の経常的収入及び支出を分析し、その状況を毎年きちんと把握しておくべきである。

なお、私立幼稚園管理運営費補助金交付要領を早急に見直し検討の結果を議会に示していただきたい。